

# 未来の子どもたちに残したいマチへ



## マチごとエコタウン所沢構想を策定

東日本大震災を契機として課題となったエネルギーの安定供給や、ライフスタイルの見直しによる「もったいないの心」を大切にした循環型社会の形成、さらには、本市を象徴する豊かなみどりを守り、将来に引き継ぐため「マチごとエコタウン所沢構想」を策定しました。今後、平成26年度から30年度までの5年間を構想の対象期間として、市民・事業者・市の協働により取り組みを進めます。

環境総務課 ☎2998・9133 図2998・9394

### マチごとエコタウン所沢構想

◆基本理念  
人と人、人と自然  
どの絆で、未来の子どもを育む

◆基本方針Ⅰ  
エネルギー資源を大切に、再生可能エネルギー(再エネ)を導入します。

◆基本方針Ⅱ  
人とみどりの関係を紡ぎ直し、みどりの保全・創出に取り組みます。

◆基本方針Ⅲ  
「もったいないの心」を大切に、ごみの削減・資源循環に取り組みます。

◆主な取り組み  
「もったいないの心」の定着、ものを大切にしている行動の促進など

◆基本理念に込められた思い  
東日本大震災の経験から、お互いを思いやり、助け合うことによって生きていくことができる「絆」を実感しました。所沢に住み、集う、人と人が、この絆を大切に、一体となって紡いでいきます。

◆人と自然  
カブトムシやワガタなどがいる森を守り、ミヤコタナゴやホタルなどが自生できるせせらぎとし、人と自然が共生した地域社会を創っていきます。

◆未来の子どもを育む  
一人ひとりがこれまでの生活を見直し、少々不便でも、自然と豊かになれる豊かなマチと心豊かな暮らしを、未来の子どもたちに自信と誇りを持って引き継いでいきます。

### 「ふじのくにソーラー北野」が発電を開始

マチごとエコタウン所沢構想における、象徴的・先導的な事業として、北野一般廃棄物最終処分場を利用した「大規模太陽光発電施設」が、平成26年3月に稼働を開始しました。

同施設の愛称には、593人の方から応募があり、雄鹿愛加さん、平塚和枝さんの「ことことソーラー」を、この地域の地名「北野」を付け「ことことソーラー北野」と命名しました。

発電出力は1,053kWで、一般家庭の約260世帯が1年間に使用する電力量に相当する発電量となります。

本事業は、包括リース

▲ことことソーラー北野見学台

### 未来の子どもたちの輝く笑顔のために 一緒に行動・実践しましょう

所沢市長 藤本正人

ついに、第一歩を踏み出しました!! 公約にも掲げ、市民にお約束した「マチごとエコタウン所沢構想」です。「東日本大震災のとき、誰もが感じたあの思いを決して忘れることなく、「人と人の絆」、「人と自然の関係性」をもう一度見つめ直していこう。人間は今まで克服しようとはばかりしてきたけれど、もう少し自然と寄り添う生き方を模索していこう。」と訴えてきた具体策の一つです。

大震災を経て、日本は新たなステージ「災後」の時代に入ったと思っています。未来の子どもたちに、今の大人は何を残し、何を伝えていくのか。今こそ問われているのです。

構想は、3つの柱から成り、①エネルギーの自立を目指した自然エネルギーの普及策や省エネ事業、②みどりや自然の保全と創出、そして、③「もったいないの心」を大切にしたライフスタイルの転換やリサイクル・ごみ減量、に触れたものです。

この構想の完成までにご尽力いただいたマチごとエコタウン所沢構想策定検討委員会の皆様や、今まで持続可能な環境やふるさと所沢のために活動されてきた市民一人おひとりに、心から感謝を申し上げます。

さあ、構想はできました。34万所沢市民の、みんなの力を、ここに合わせ、未来の子どもたちのために、今、「行動」していこうではありませんか!!

## マチごとエコタウンの実現に向けて

### エネルギー スマートエネルギープロジェクト

太陽光発電設備の設置などによる市域への再生可能エネルギーの大幅な導入や、従来よりもさらに省エネルギーの取り組みを進めながら、エネルギーの有効利用を図るための先進的な取り組みを展開します。

◆重点事業  
①メカソーラー設置運営事業  
②公共施設への太陽光発電設備設置事業  
③エコハウス・エコリフォーム促進事業

④省エネ・再エネ機器導入活用支援事業  
⑤エコカー(電気自動車、プラグインハイブリッド車)利用促進事業  
⑥エネルギー・温暖化対策教育プログラム

◆実践「創エネ・省エネ・スマートエネルギー補助事業」  
エコタウンの実現に向けた取り組みとして、市内の家庭・事業所における創エネ(エネルギーの創出)・省エネ機器の普及拡大を図るため、太陽光発電システム、太陽熱利用システム、コージェネレーションシステム、蓄電池、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)、エコカーなどの導入に係る費用の一部を助成する「実践!創エネ・省エネ」スマートエネルギー補助事業を実施します。

なお、制度の詳細は、本号13頁をご覧ください。



### みどり グリーンランディングプロジェクト

狭山丘陵の雑木林など本市の豊かなみどりを市民との協働で守り育てるとともに、所沢のみどりのファン(愛好者)を市内外に増やし、さらなる取り組みを誘発していくための先進的な取り組みを展開します。

◆重点事業  
①みどりの里山再生・活用事業  
②みどりのパートナー育成事業  
③公共・公益施設などを活用したみどりの創出事業  
④所沢エコツアーによる地域活性化と保全の推進事業  
⑤都会的な生活と合わせ

▲まちなかのみどりの創出

て自然を享受する生活を送る所沢の都会田舎(こかいなか)ライフスタイルプログラム

### エコカーの充電設備

◆実践「創エネ・省エネ・スマートエネルギー補助事業」  
エコタウンの実現に向けた取り組みとして、市内の家庭・事業所における創エネ(エネルギーの創出)・省エネ機器の普及拡大を図るため、太陽光発電システム、太陽熱利用システム、コージェネレーションシステム、蓄電池、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)、エコカーなどの導入に係る費用の一部を助成する「実践!創エネ・省エネ」スマートエネルギー補助事業を実施します。

なお、制度の詳細は、本号13頁をご覧ください。

### 資源循環 「もったいない」プロジェクト

「もったいないの心」を持って、ものを大切に使い、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進により資源の消費を抑制した循環型社会の形成を目指します。

◆重点事業  
①食品ロスゼロのまち促進事業  
②最後までしっかり使用する事業  
③トコとん資源化推進事業  
④もったいない行動促進プログラム  
⑤「もったいないの心」定着プログラム

▲もったいない市の様子

### マチごとエコタウン所沢構想の全編を頒布・概要版を配布

構想の全編は、市役所5階環境総務課および同一階市政情報センターで閲覧できます。なお、市政情報センターでは1冊800円で頒布しています。

概要版は環境総務課で配布しているほか、構想の全編・概要版とも、市HP(マチごとエコタウン)で検索でも入手できます。